



コミュニティ・スクール 令和7年9月3日

吉原一中だより 9月号

校訓 「豊かな情操 高い知性 強い体位」  
学校教育目標 「あこがれ チャレンジ 笑顔」  
重点目標 「わたしも大切 あなたも大切」

## 夏休みが終わり、充実した学校生活を目指して！

32日間の夏休みが終わり、学校生活が再開しました。夏休み明けの学校生活は、文化発表会や運動会などが計画されています。本年度より、文化発表会と運動会を合わせた行事として「紅陽祭（こうようさい）」と命名しました。生徒会本部の実施した全校生徒アンケートにより、吉原一中のイメージカラーを連想する「紅」と、太陽のように明るく暖かい「陽」とを合わせた名前です。行事本番だけでなく、練習でも本番でも暖かく明るい雰囲気をつくり、お互いを励まし合いながら行う場面が多く見受けられる行事を願い命名されました。

9月以降も残暑が厳しいと言われておりますので、健康に留意して一人一人がたくさんのお思い出の残る学校生活を過ごしてほしいと願っています。

### 家庭・地域の皆様に支えられて

夏休み中も、PTA生活指導部の皆様や地域の皆様からたくさんのお力をいただき感謝いたします。一部となってしまいますが、いただきましたお力を紹介いたします。

7月23日（水）に「学校運営協議会委員と生徒・教職員との懇談会」を開催いたしました。今回、初めて学校運営協議会に各学年と生徒会本部役員から代表の生徒が参加しました。委員の皆様には、4月からの学年や学校の様子について、生徒目線で知っていただいたり、生徒が日ごろから感じる疑問などを聞いていただいたりすることで、また違った目線で学校への助言をいただくことができました。生徒の考える「こんな学校にしたい」という夢に、たくさんのお励みやアドバイス、さらには、「身近な伴走者としていつでも頼ってほしい」という心強いお言葉もいただきました。生徒からのたくさんの「発心」を、温かく「受心」していただき本当にありがとうございました。

また、吉原商店街振興組合様からは、「吉原宿 一の市」のイベントで回収したアルミ缶回収収益金を寄付していただきました。寄付金につきましては、本校の教育活動の一層の充実を図れますよう大切に使用させていただきます。



<協議会委員との懇談会>



<収益金贈呈式>

### 中体連で吉原一中大活躍！最終競技も応援しています

夏の中体連大会では、全中大会出場を果たした選手に加え、総勢20名の選手が県大会、東海大会に出場すると、吉原一中生の素晴らしい活躍を見ることができました。保護者の皆様には、体調管理や送迎などにご協力をいただきありがとうございました。

中体連も駅伝競走の残り1種目となりました。本校の駅伝部は、「駅伝で頑張りたい」という生徒が自主的に参加しています。志願した生徒は、既に夏休みから練習を始め、今後は休日にも朝から練習に取り組むなどして、本番に臨みます。残暑厳しい中ですが、健康に気を付けて頑張してほしいと思います。

